

NEWS *Club* OA

第16号

職場における相互理解の重要性
～働くママを支えるために～

合同会社LINOHANA

ママライフサポーター

筑紫 結



2024年10月28日発行

職場における相互理解の重要性 ～働くママを支えるために～

働くママたちにとって、職場での時間や働き方に制限があることは珍しいことではありません。

時短勤務や、突然の子どもの呼び出しに対応するために、周囲に迷惑をかけてしまうのではないかと感じることもあるでしょう。

その一方で、周囲の同僚からの理解が十分に得られないために、肩身の狭い思いをすることも少なくありません。

しかし、彼女たちに本当に必要なのは、「ママだから優遇してください」ということではなく、支える側と支えられる側が、お互いの立場や状況を理解し合うことです。

そのためにも、私たちはもっと相手の気持ちに寄り添い、考え方を見直し、コミュニケーションの取り方を学ぶ機会を持つことが大切だと考えます。

1. 相互理解の必要性

働くママたちに対しては、単に「サポートを強化する」ことだけが解決策ではありません。

むしろ、職場全体での相互理解を深めることが、円滑なコミュニケーションと支え合いの土台となるのです。

お互いの状況や立場を正しく理解し合い、相手の視点に立って考えることが、誤解を減らし、働きやすい環境を築く第一歩です。

2. 職場での課題

働くママたちは、限られた時間の中で仕事を効率よくこなす必要があります。家族のための時間を確保するために、早めに退社することもあるでしょう。

しかし、それを見た同僚たちが「特別扱いを受けている」と感じてしまうこともあるのが現実です。

このように、双方が異なる見方をすることで、誤解やストレスが生まれ、職場内の摩擦を生む要因の一つとなっています。

3. 互いを理解するコミュニケーション

このような問題を解決するためには、職場内でのコミュニケーションを見直し、相手の立場を尊重した対話が不可欠です。

働くママたちは、自分の状況を正直に伝え、必要なサポートをお願いすると同時に、同僚や上司の思いも理解しようとする姿勢が大切です。

同様に、同僚や上司も、ママたちの立場に立って考え、どのように助け合えるかを一緒に考えることが重要です。

こうした相互理解があれば、自然と協力し合う関係が生まれ、職場全体の雰囲気も和やかになります。

4. 心地よい職場作りのために

職場全体での相互理解が深まれば、働くママたちも安心して仕事に集中できるようになります。

その結果、職場全体の生産性も向上し、心地よい空気が流れるようになるでしょう。

お互いの立場を尊重し合い、相手の気持ちに寄り添うことで、支え合える職場環境が生まれます。

誰もが働きやすい職場をつくるためには、私たち一人ひとりが相互理解の大切さを認識し、日々のコミュニケーションを少しずつ見直していくことが課題解決につながります。

最後に

働くママたちを支えるのは、特別な扱いではなく、職場全体で互いを理解し合う「相互理解」の姿勢です。

相手の立場に立って物事を考え、良好なコミュニケーションを築くことで、働くママたちが自信を持って働ける環境が整います。

支え合い、理解し合う心を大切にすることで、職場全体がもっと明るく、優しい場所になることを願っています。